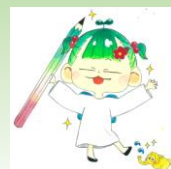




あさひっ子

学校だより 第 4号
令和7年 6月27日
鳥栖市立旭小学校
文責 校長 長野 篤志



鳥栖市教育の日

6/8(日)に、鳥栖市内の全小中学校で「鳥栖市教育の日(日曜参観)」が行われました。本校でも、各学年で、国語、算数、社会、道徳…等、いろいろな授業を参観していただきました。私も全授業参観しましたが、グループ活動を取り入れた授業や親子参加型の授業があり、子ども達の生き生きとした姿が印象に残っています。

そのような中、2年生は学年で教科「日本語」の「日本のあそびを楽しもう」に取り組みました。地域の方に声を掛け、子どもと一緒に遊びながら教えていただくようお願いしていました。当日は、20名程来ていただき、教室や体育館で、竹とんぼ、こま、お手玉、おはじき、ビー玉、めんこを教えていただき、子どもも保護者も楽しんでいました。

この日の午後には、サポーターズ主催の親子イベントが開催されました。「鉛筆積み競争」「紙飛行機飛ばし大会」を通して、親子で触れ合う姿がよかったです。



お手玉1つ、2つ、3つ…片手、両手で…



ここまできれいに回すのは見事です



紙飛行機が優雅に飛びました

委員会・クラブ活動

6/3(火)に委員会活動がありました。この日は、園芸委員会にサポーターズの応援があり、子ども達と一緒に藤棚横の花壇や、玄関等に花苗を植えていただきました。校歌にある、「花と心を育てよう」を実践しています。

クラブ活動では、茶道クラブに外部講師が来られています。日本には、「道」がつくものがたくさんあります。「柔道」「剣道」「華道」…。それぞれに、技や作法等、大切にされていることがあります。実際に体験しながら「茶道」を味わってほしいものです。



みんなで植える位置を決めています



みんなできれいに植えました！



結構なお手前で…

水泳の授業

今年度から、鳥栖市の全小学校で、水泳授業の民間委託が始まりました。本校では、4月から水泳の授業が始まり、高学年はすでに学習が終わりました。

旭小は、イトマンスイミング久留米校で指導を受けています。専門的な知識や技能をもったインストラクターから、しっかり学んでいます。学年や実態に応じて授業を作られているようで、みんな笑顔で学校へ帰ってきます。

これまでは、「プール掃除」「プール開き」などの学校文化がありましたが、これがなくなり少し寂しい気がしています。しかし、天候に左右されず、計画的にできる点が魅力的です。



みんなでグルグル。楽しいね！